News Release

平成２４年１月１３日
消　費　者　庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

　消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　３件
（うち石油給湯機１件、石油給湯機付ふろがま１件、
　屋外式（ＲＦ式）ガス給湯付ふろがま（ＬＰガス用）１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　２件
（うち電気毛布１件、運動器具（ベルト式）１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　４件
（うちノートパソコン１件、電気蓄熱式湯たんぽ１件、電気こんろ１件、
　エアコン（室外機）１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項
　これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません（管理番号A200900914及びA201100799を除く。）。
　本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1)株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について（管理番号A201100799）

①事故事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損しました。

当該事故の原因は、電磁弁に使用されているＯリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機について、平成１４年１０月２４日から無償改修を開始し、平成１８年１２月４日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成２１年１２月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連（全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会）を通じて、４７都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

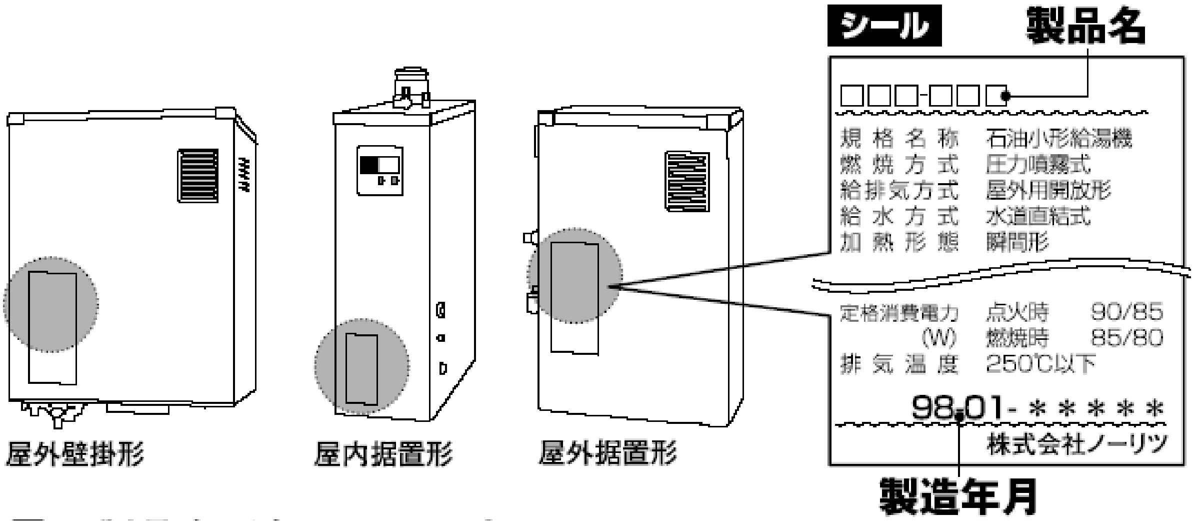
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等６社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、(2)参照。）。

③対象製品等：会社名、ブランド、機種･型式名、該当製造年月

会社名	ブランド	機種･型式名	該当製造年月
㈱ノーリツ	NORITZ	OTQ−302＊ OTQ−303＊ OTQ−305＊ OTQ−403＊ OTQ−405＊ OQB−302＊ OQB−305＊ OQB−403＊ OQB−405＊	1997年（平成9年）3月～ 2001年（平成13年）3月
髙木産業㈱ （現　パーパス㈱）	パーパス	AX−400ZRD	
日立化成工業㈱ （現　㈱ハウステック）	－	HO−350＊ HO−360＊ HO−450＊ KZO−460＊	

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数　　１８０，９００台
改修率　　　　　　　９８．２％（平成２３年１２月２８日現在）

④消費者への注意喚起
　対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。
　なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「ＮＯＲＩＴＺ」ブランドのほか、髙木産業株式会社（現 パーパス株式会社）の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

（株式会社ノーリツの問合せ先）
電話番号：０１２０－０１８－１７０
受付時間：９時～１９時（平日）
　　　　　９時～１７時（土・日・祝日）
ホームページ：http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html

（パーパス株式会社の問合せ先）
電話番号：０１２０－３２３－８８４
受付時間：９時～１８時（土・日・祝日、年末年始を除く。）
ホームページ：
http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html

（株式会社ハウステックの問合せ先）
電話番号：０１２０－５５１－６５４
受付時間：９時～１７時３０分（平日）
ホームページ：http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html

(2)社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組について

　社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 ＴＯＴＯ株式会社）、長州産業株式会社及びＯＥＭを含む６社と共同で、平成２０年１１月から１２月にかけて、

順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

　また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの２社を加えた８社について注意喚起をしています。

対象製品等：会社名〈ブランド名〉、問合せ先、機種・型式名、製造期間

会社名〈ブランド名〉	問合せ先	機種・型式名	製造期間
長州産業㈱ 〈ＣＩＣ〉	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963	PDX-403D　DX-403D PDF-403D　DF-403D DX-403DF	平成8年5月～ 平成11年10月
		PDF-321V　PDF-401A PDF-411D-A　DX-411D PDX-321V　PDX-411D	平成7年8月～ 平成11年6月
東陶機器㈱ （現ＴＯＴＯ㈱） 〈ＴＯＴＯ〉	ホームページ www.toto.co.jp 電話番号 0120-444-309	RPE32K＊　RPE40K＊ RPE41K＊　RPH32K＊ RPH40K＊　RPH41K＊	平成7年8月～ 平成11年6月
㈱ノーリツ 〈ＮＯＲＩＴＺ〉	ホームページ www.noritz.co.jp 電話番号 0120-018-170	OTQ-302＊　OTQ-303＊ OTQ-305＊　OTQ-403＊ OTQ-405＊　OQB-302＊ OQB-305＊　OQB-403＊ OQB-405＊	平成9年3月～ 平成13年3月
髙木産業㈱ （現パーパス㈱） 〈パーパス〉	ホームページ www.purpose.co.jp 電話番号 0120-323-884	TP-BS320＊D （但し、TP-BS320は除く） TP-BS402＊D TP-BSQ402＊	平成7年8月～ 平成11年6月
		AX-400ZRD	平成9年3月～ 平成13年3月
東京ツチヤ販売㈱ 〈ツチヤ〉	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業㈱で受付	AX-402A　EX-403A FK-405A　FC-406A	平成8年5月～ 平成11年10月
ネポン㈱ 〈ＮＥＰＯＮ〉	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 ＴＯＴＯ㈱で受付	URA320　URA320S URB320　URB320S UR320　UR320S UR404S	平成7年8月～ 平成11年6月
日立化成工業㈱ （現㈱ハウステック）	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	HO-350＊　HO-360＊ HO-450＊　KZO-460＊	平成9年3月～ 平成13年3月
㈱ワカサ 〈ワカサ〉	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業㈱で受付	WBF-400C	平成8年5月～ 平成11年10月

※製品名の末尾の＊には英数字が続きますが、すべて該当品です。

（社団法人日本ガス石油機器工業会）
ホームページ：http://www.jgka.or.jp/

■各製造メーカーの代表機種

※詳細はメーカーのホームページをご参照下さい

<u>該当機種（写真は一部）</u>

・本体と製品名・製造年月日は器具本体前面にシールにて表示されています。

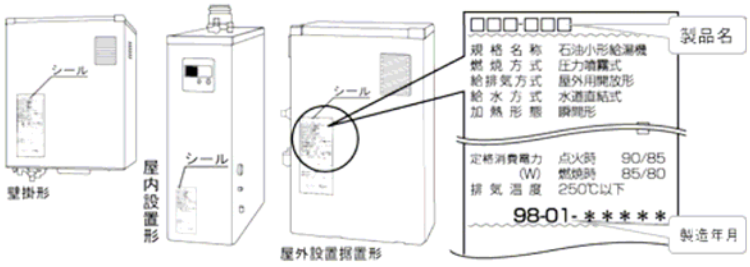
＊形状は各社により、排気部の形状など異なります。

＊掲載写真は一部ですべてではありません。詳細はメーカーのホームページをご覧下さい。

長州産業

TOTO

ノーリツ



（本発表資料の問合せ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担　当：中嶋、榎本、川舩（かわふね）
電　話：03-3507-9204（直通）
ＦＡＸ：03-3507-9290

（株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先）
経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、谷、野中　電　話：03-3501-1707（直通）

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別　　紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100799	平成23年12月31日	平成24年1月10日	石油給湯機	OQB-302Y	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損した。 事故原因は、電磁弁に使用されているOリング（パッキン）が劣化して硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火し、火災に至ったものと考えられる。	滋賀県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施（特記事項を参照） 改修率98.2%
A201100800	平成24年1月1日	平成24年1月10日	石油給湯機付ふろがま	ORM-3001Y	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	茨城県	製造から20年以上経過した製品
A201100804	平成24年1月1日	平成24年1月11日	屋外式（RF式）ガス給湯付ふろがま（LPガス用）	GRQ-1600G	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	平成24年1月5日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成24年1月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900914	平成22年1月16日	平成22年1月22日	電気毛布	SE-151A（三菱電機株式会社ブランド）	株式会社菱電王子製作所（現　三菱電機ホーム機器株式会社）	火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺が焼損した。 当該製品は、毛布内部に発熱線を粘着テープ及び縫製により固定する構造である。 事故原因は、当該製品が製造から長期間（約40年）経過したことにより、発熱線を固定していた粘着テープの粘着力の低下及び縫製の劣化などにより、発熱線がずれてねじれが生じ、接近した発熱線同士が局部的に過熱したため、断線し、スパークが発生して出火に至ったものと考えられる。	富山県	平成22年1月26日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100801	平成23年10月9日	平成24年1月11日	運動器具（ベルト式）	DK-101A	大広株式会社（輸入事業者）	重傷1名	当該製品を使用中、バランスを崩し、当該製品ごと後方に転倒し負傷した。ベルトの使用方法が取扱説明書に記載されていなかった状況を含め、現在、原因を調査中。	長野県	事業者が事故を認識したのは、平成23年12月28日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意 平成24年1月13日に消費者安全法の重大事故等として公表済

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100802	平成23年12月23日	平成24年1月11日	ノートパソコン	火災	当該製品にバッテリーパックを装着してコンセントに接続したところ、バッテリーパックを焼損する火災が発生した。取扱説明書で禁止しているバッテリーパックの分解及び指定外のバッテリーセル（バッテリーパック内の電池部分）に交換していた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201100803	平成23年12月24日	平成24年1月11日	電気蓄熱式湯たんぽ	火災	当該製品を蓄熱中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。取扱説明書で禁止している布団上の平らでないところで蓄熱していた可能性を含め、現在、原因を調査中。	山梨県	
A201100805	平成23年12月21日	平成24年1月11日	電気こんろ	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の上に可燃物を落とした可能性を含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から30年以上経過した製品
A201100806	平成23年12月29日	平成24年1月11日	エアコン（室外機）	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気毛布（管理番号：A200900914）

運動器具（ベルト式）（管理番号：A201100801）